



学校だより  
令和5年12月1日  
(2023年) 第9号  
城陽市立城陽中学校

www.kyoto-be.ne.jp/joyou-jhs/cms

-生徒会スローガン-  
言葉でつながり合う日本の中学校  
～みんなで広げる心の輪～

## 節目を目前にして

# 12月

期末テストも終わり、長かった2学期もいよいよ締めくくりの時期となりました。

そしてこの12月は、2学期の終わりであると同時に、2023年の終わりでもあります。次の2024年は、1年生は先輩に、2年生は最高学年に、3年生は次のステージに、それぞれ進んでいく年となります。時間が過ぎれば全員に同じく「2024年4月」はやってきます。そのときをどのような状態で迎えられるかは、これからの学校生活でどのような習慣を当たり前にしていくかにかかっています。頑張れ、城中生！！

## 学校公開日 ～たくさんのご来校ありがとうございました～

11/11(土)は本年度最後の学校公開日でした。たくさんのご来校・参観をいただきました。当日は、1年生では多様性理解学習の講演も保護者の皆さまに公開し、貴重な講演をお聞き頂くことができました。

同日に実施した学年・学級懇談会では、学校生活の様子をスライドショーで保護者の皆さまにご覧頂き、子どもたちの頑張りを披露いたしました。

また、放課後には花植ボランティアを実施し、多数の生徒・保護者・地域の皆さまにご参加いただき、美しい花壇を作り上げることができました。



## 1年生 多様性理解学習 ～ 見えない世界に生きる ～

1年生は、11/11(土)の学校公開日に、多様性理解学習に取り組みました。京都視覚障害者支援センター 理事の、松永信也様を講師としてお招きしご講演いただきました。代表生徒のサポートを受けて校長室から体育館へ移動される様子をZoomで中継し、生徒達は食い入るようにその様子を見ていました。

講演では、ご自身の経験を交えてのお話にて、生徒だけでなく教師も心を揺さぶられました。健常者として生活していた日常から一変、目が見えないというハンディを抱えながら人生と向き合っている松永さんの実体験を通じて、誰もが過ごしやすい共生社会を作るためにはどうすればいいのか、幸せに生きるためのヒントをいただきました。



## 2年生 多様性理解学習 ～ ボッチャ体験 ～

2年生は、11/15(水)に、多様性理解学習に取り組みました。クラス単位でボッチャを行い、パラスポーツを通じて幅広い多様性を体験することで、今後自分達が共生社会の実現に向けてできることを考える機会となりました。体験から学んだことを、普段の学校生活やこれから先の社会生活で活かし、より良い社会の実現に向けて力を発揮してもらいたいと思います。



## 花植ボランティア ～ 自分達の手で学校を美しく ～

11/11(土)に、花植ボランティアに取り組みました。今学期は、学校公開日の放課後に実施しました。1学期に引き続き、多数の生徒が参加し、地域・保護者の皆さまと共同して、学校を美しく彩る素敵な花壇が出来上がりました。参加して下さった生徒の皆さん、地域・保護者の方々、ありがとうございました。また、事前準備で花壇の整備等お世話になった地域ボランティアの皆さま、大変お世話になり、ありがとうございました。



## 小学生部活動体験

11/24(金)に、小学生部活動体験が行われました。コロナ禍の影響により、この間は見学のみとなっていたため、現1・2年生にとっても初めての取組となりました。慣れないことが多く戸惑う面もありましたが、小学生をうまくリードできるように、部長を中心に試行錯誤しながら頑張っていました。下校していく小学生達には、充実感のある笑顔がたくさん見られました。



## 12月の主な予定

- 4日(月) 城中H E A R T宣言集会
- 14日(木) 三者面談①
- 15日(金) 三者面談②
- 18日(月) 三者面談③、諸費振替日
- 19日(火) 三者面談④
- 20日(水) 三者面談⑤
- 21日(木) 給食終了
- 22日(金) 終業式※昼食不要 (3学期始業式は1/9)
- 23日(土) 京都府アンサンプルコンテスト
- 28日(木) 諸費再振替日、学校閉鎖(～1/4まで)

12月

【平日部活動休養日】 6日(水)・13日(水)・20日(水)  
【冬期学校閉鎖期間】 12/28(木)～1/4(木)